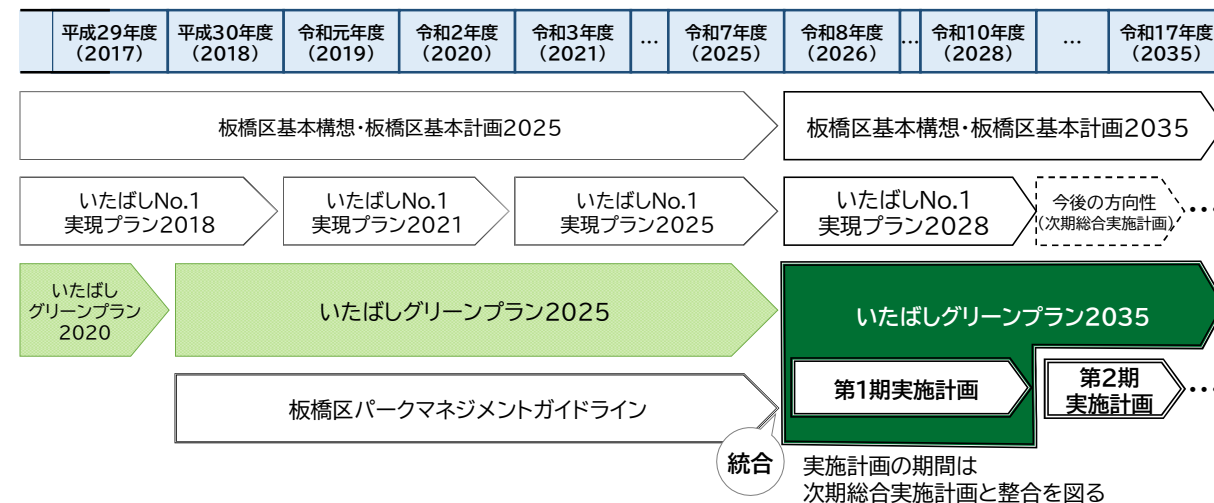


「いたばしグリーンプラン 2035」(原案)について

1 緑の基本計画とは

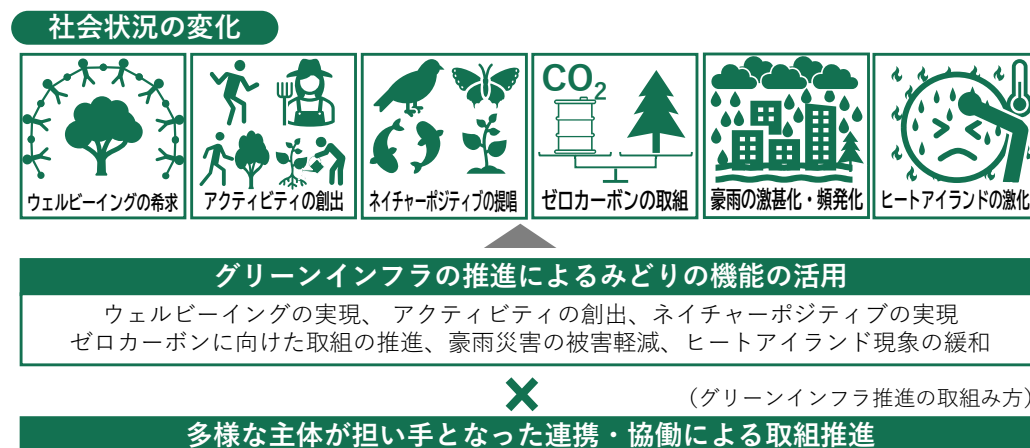
緑の基本計画は都市緑地法第4条に規定される「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」であり、緑地の保全や緑化の推進に関する目標、方針、施策や、都市公園の整備、管理の方針などを定める基本計画です。平成30年にいたばしグリーンプラン2025（以降、「前計画」という）を策定した後の社会状況の変化を捉え「いたばしグリーンプラン2035」を策定します。前計画と同時期に策定した板橋区パークマネジメントガイドラインについても、いたばしグリーンプラン2035に統合した上で、改定します。



2 社会状況の変化に対応した改定方針

前計画を策定した後の社会状況の変化、①ウェルビーイングの希求、②アクティビティ創出への期待増大、③ネイチャーポジティブの提唱、④ゼロカーボンに向けた取組強化、⑤豪雨災害の激甚化・頻発化、⑥ヒートアイランド現象の激化等への対応が課題となっています。

次期計画であるいたばしグリーンプラン 2035 では、グリーンインフラ※¹の推進によりみどりが持つ多様な機能を活用し、多様な主体との連携・協働により課題解決を図るとともに、あり方検討会※²で提言された様々な取組を進めることにより、めざす将来像を実現します。



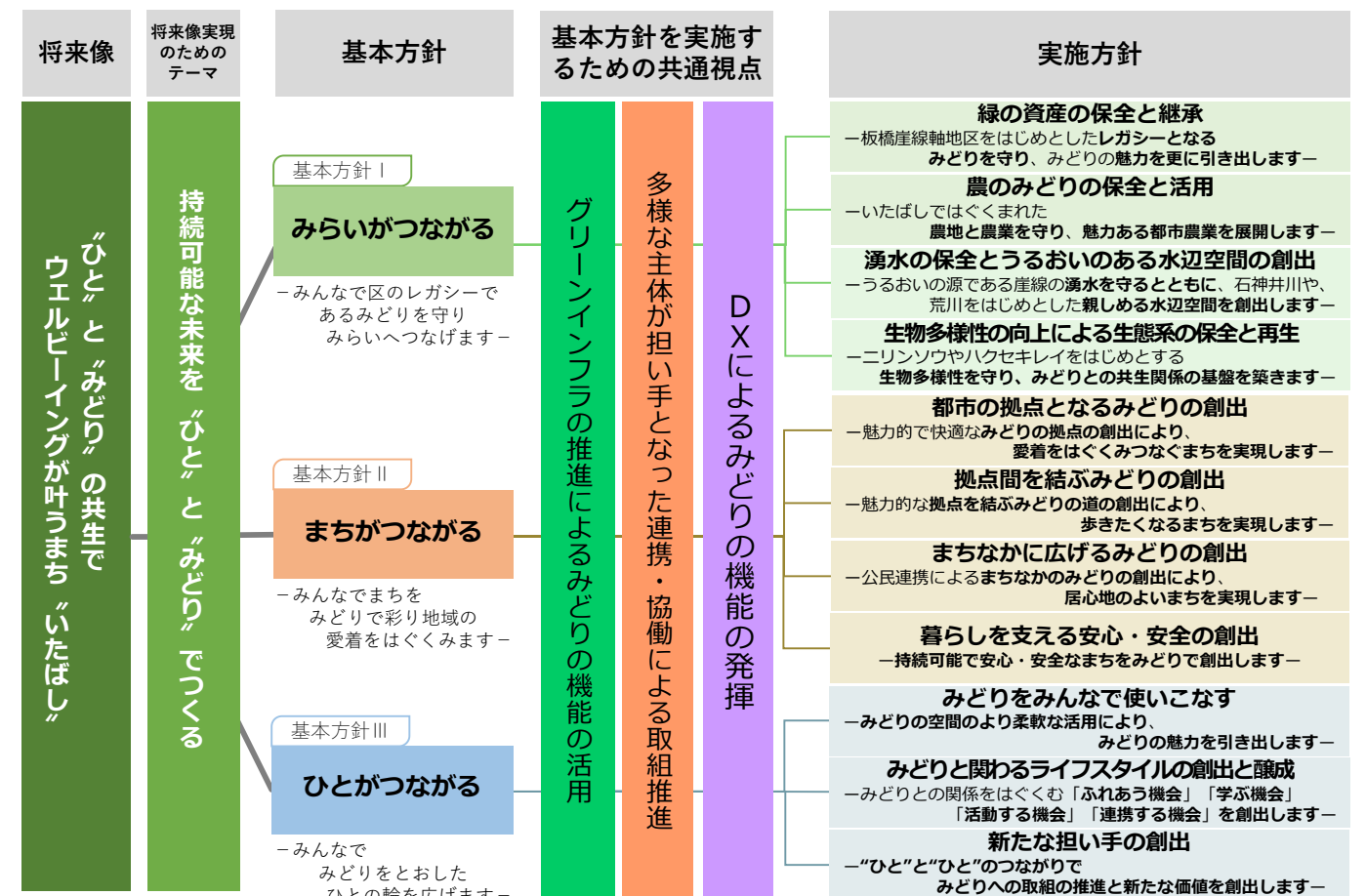
※1：自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方

※2：国土交通省「都市公園の柔軟な管理運営のあり方に関する検討会」（令和4年10月）

3 施策体系

将来像実現のための3つの基本方針に基づき、実施方針及び施策を展開します。

本計画では「グリーンインフラの推進によるみどりの機能の活用」と「多様な主体が担い手となった連携・協働による取組推進」を主軸とし、「DXによるみどりの機能の発揮」の考えを取り入れつつ施策を展開することにより、「ひと」と“みどり”が共生したウェルビーイングが叶うまちをめざします。



基本方針Ⅰ


みらいがつながる ～みんなで区のレガシーであるみどりを守りみらいへつなげます～



実施方針	1 緑の資産の保全と継承	
関連目標	区民満足度 (56.2% ⇒ 65.0%)	
目標に貢献する施策の一例	01 樹林地の保全と継承	
目標に貢献する事業の一例	(1) 公有地化による緑の保全と継承	
令和10年度までの事業内容	対象樹林地の抽出・選定、所有者への働きかけ・用地取得	
実施方針	2 農のみどりの保全と活用	
関連目標	参加者数 (80.8万人 ⇒ 142万人)	
目標に貢献する施策の一例	05 農業の保全と継承	
目標に貢献する事業の一例	(3) 農業体験農園の運営、農のイベントの実施、板橋ふれあい農園会の活動：【農業まつりのみ】	
令和10年度までの事業内容	農業体験農園の運営、小・中学校給食食材提供事業、農業まつり	
実施方針	3 湧水の保全とうるおいのある水辺空間の創出	
関連目標	区民満足度 (56.2% ⇒ 65.0%)	
目標に貢献する施策の一例	08 親しめる水辺づくり	
目標に貢献する事業の一例	(1) かわまちづくりによるにぎわいの創出： 【にぎわい機能拡充】	
令和10年度までの事業内容	公民連携導入に向けた機能拡充	
実施方針	4 生物多様性の向上による生態系の保全と再生	
関連目標	区民満足度 (56.2% ⇒ 65.0%)	
目標に貢献する施策の一例	09 自然環境実態調査の実施	
目標に貢献する事業の一例	10 エコロジカルネットワークの形成	
目標に貢献する事業の一例	(4) 生物多様性に関する基礎調査	
令和10年度までの事業内容	(1) 樹林地管理計画に基づく樹林地管理 調査実施（3年毎、令和9年実施） 樹林地管理計画に基づく維持管理	

基本方針Ⅱ


まちがつながる ～みんなでまちをみどりで彩り地域の愛着をはぐくみます～



実施方針	5 都市の拠点となるみどりの創出	
関連目標	緑被率 (18.76%)	
目標に貢献する施策の一例	11 まちづくりによるみどりの創出	
目標に貢献する事業の一例	(1) まちづくり事業の公民連携によるみどりの空間整備： 【板橋駅周辺事業（駅前広場再整備）】	
令和10年度までの事業内容	整備（令和11年度整備完了）	
実施方針	6 拠点間を結ぶみどりの創出	
関連目標	緑被率 (18.76%)	
目標に貢献する施策の一例	13 みどりの回遊性の創出	
目標に貢献する事業の一例	(1) 公民連携のみどり空間の創出による回遊性の向上： 【上板橋駅南口駅前東地区市街地再開発事業】	
令和10年度までの事業内容	整備完了	
実施方針	7 まちなかに広げるみどりの創出	
関連目標	公園率 (5.89% ⇒ 5.92%)	
目標に貢献する施策の一例	16 公園の新設・改修による地域のみんなが集う空間の創出	
目標に貢献する事業の一例	(1) 大門東の森公園の整備（新設）	
令和10年度までの事業内容	公園整備（令和8年度）	
実施方針	8 暮らしを支える安心・安全の創出	
関連目標	区民満足度 (56.2% ⇒ 65.0%)	
目標に貢献する施策の一例	20 安心・安全なまちへ向けたみどりの活用	
目標に貢献する事業の一例	(3) 公園緑道樹木診断による質の向上	
令和10年度までの事業内容	公園緑道樹木の危険度診断実施、職員による樹木点検	

基本方針Ⅲ


ひとがつながる ～みんなでみどりを通したひとの輪を広げます～



実施方針	9 みどりをみんなで使いこなす	
関連目標	区民満足度 (56.2% ⇒ 65.0%)	
目標に貢献する施策の一例	21 柔軟なルールの検討	
目標に貢献する事業の一例	(1) 画一的な管理の見直し	
令和10年度までの事業内容	試験運用4か所、実施箇所拡大に向けた検討	
実施方針	10 みどりと関わるライフスタイルの創出と醸成	
関連目標	参加者数 (80.8万人 ⇒ 142万人)	
目標に貢献する施策の一例	23 みどりとふれあう機会づくり	
目標に貢献する事業の一例	(4) グリーンフェスタの開催	
令和10年度までの事業内容	グリーンフェスタの開催（来場3,000人/回目標）	
実施方針	11 新たな担い手の創出	
関連目標	協働活動実施か所数 (85か所 ⇒ 125か所)	
目標に貢献する施策の一例	27 みどりと人をつなぐ仕組みづくり	
目標に貢献する事業の一例	(1) みどりとひとをつなぐ仕組みの導入	
令和10年度までの事業内容	ワークショップ、実態調査 啓発イベント、ステップアップイベント	

横断的施策

DXによるみどりの機能の発揮



実施方針	12 DXによるみどりの機能の発揮	
関連目標	区民満足度 (56.2% ⇒ 65.0%)	
目標に貢献する施策の一例	28 デジタルツールの活用	
目標に貢献する事業の一例	(2) 街路樹の維持管理におけるSNS通報システムの運用	
令和10年度までの事業内容	SNS通報の件数割合を前年度比以上に	

5 主な検討経過及び今後のスケジュール（予定）

日 程	会 議 等	備 考
令和7年11月10日～24日	パブリックコメント	広報いたばし11/8号に掲載
令和7年12月3日～10日	第2回ワーキンググループ（係長級職員）	計画原案 審議
令和7年12月24日	第4回庁内検討会（課長級職員）	計画原案 審議
令和8年1月29日	第6回改定委員会（学識経験者等）	計画原案 審議
令和8年3月26日	庁議（経営戦略会議）	計画原案 審議
令和8年4月16日	都市建設委員会	計画原案 報告